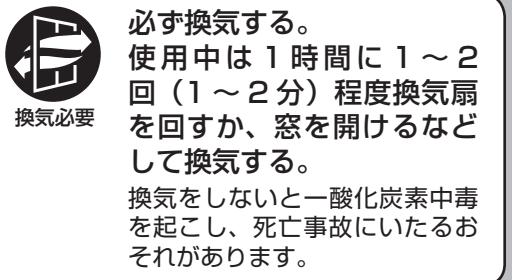


リンナイ

品名 SRC-360E
形式の呼び：SRC-360E-1,2,(G)

ガスファンヒーター 取扱説明書

家庭用
保証書付



ご愛用の皆様へ
このたびは、ガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
●ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みください。安全に正しくお使いください。
●幼いお子様にはさわらせないでください。
●この取扱説明書の一部が保証書になっております。内容をよくご確認のうえ大切に保管してください。
●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にて再購入してください。
●この機器は国内専用ですので、海外で使用しないでください。
●この機器は家庭用ですので、業務用のようない方をされると著しく寿命が縮まります。

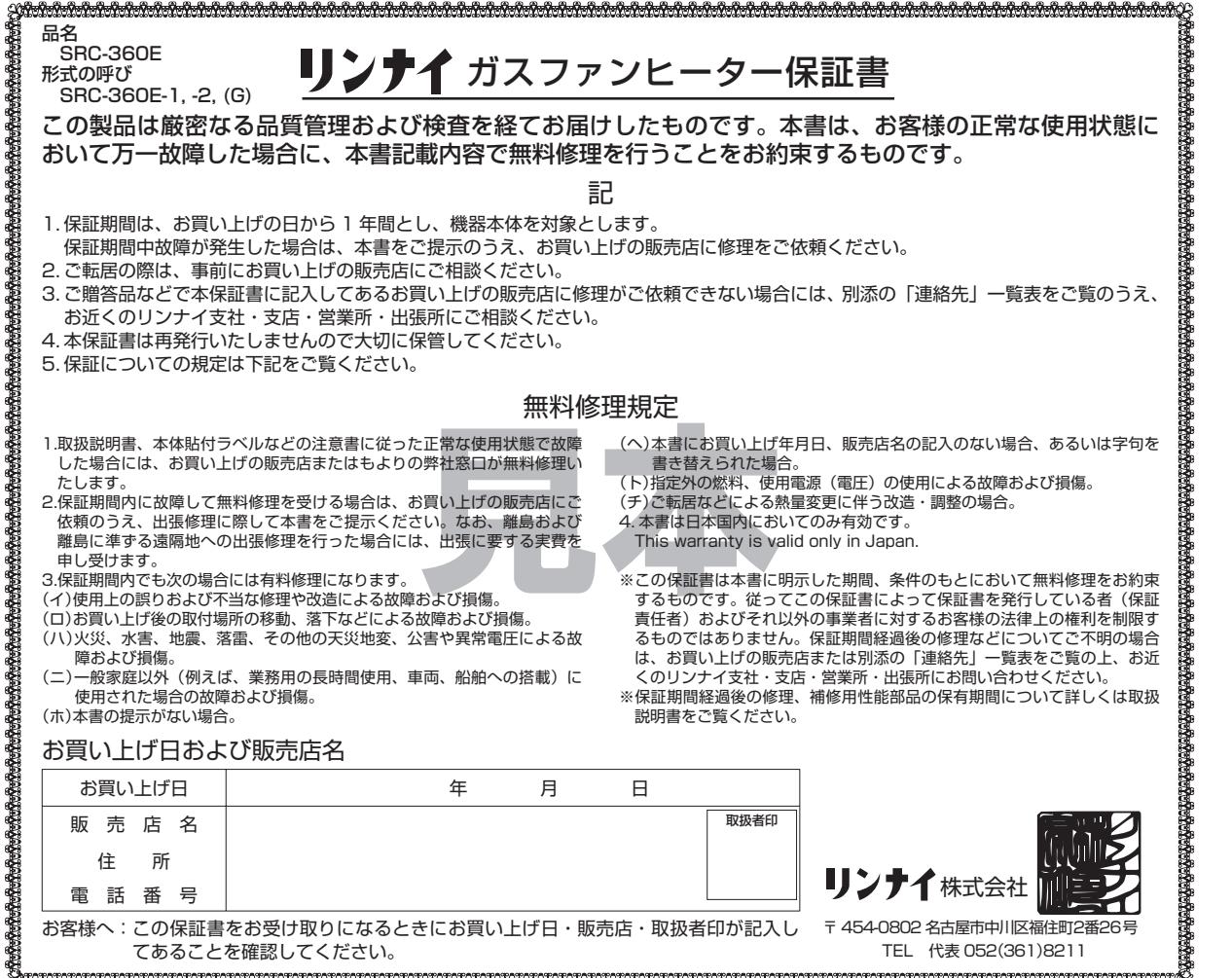
もくじ

保証書

- 1 各部のなまえとはたらき
- 2 安全上のご注意（必ずお守りください）
- 3 機器の設置と接続
- 4 運転・停止のしかた
- 5 室温調節のしかた
- 6 ロックのしかた
- 7 ブザー音の変更のしかた
- 8 おはようタイマー運転のしかた
- 9 仕様
- 10 日常の点検とお手入れ
- 11 故障かな？と思ったら
- 12 安全装置が作動したときの処置
- 13 保管とアフターサービス

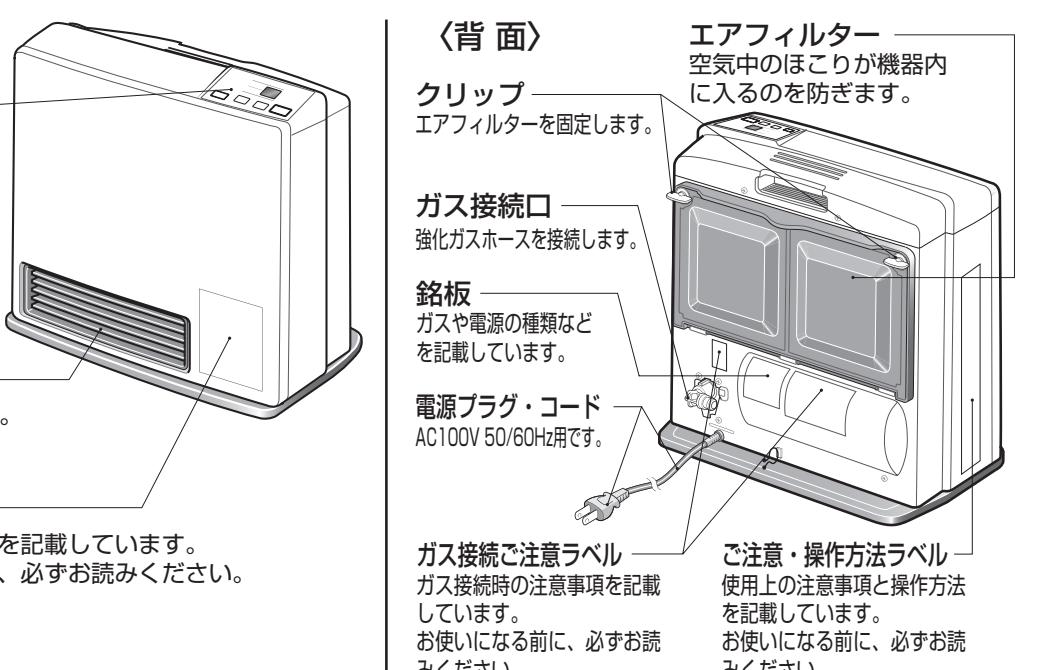


RC-K4001-151 × 01 (00)
110627 ④
103163



1 各部のなまえとはたらき

（正面）
操作・表示部
運転状態を設定します。



ご注意ラベル
使用上の注意事項を記載しています。
お使いになる前に、必ずお読みください。

2 安全上のご注意 必ずお守りください

この機器を安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

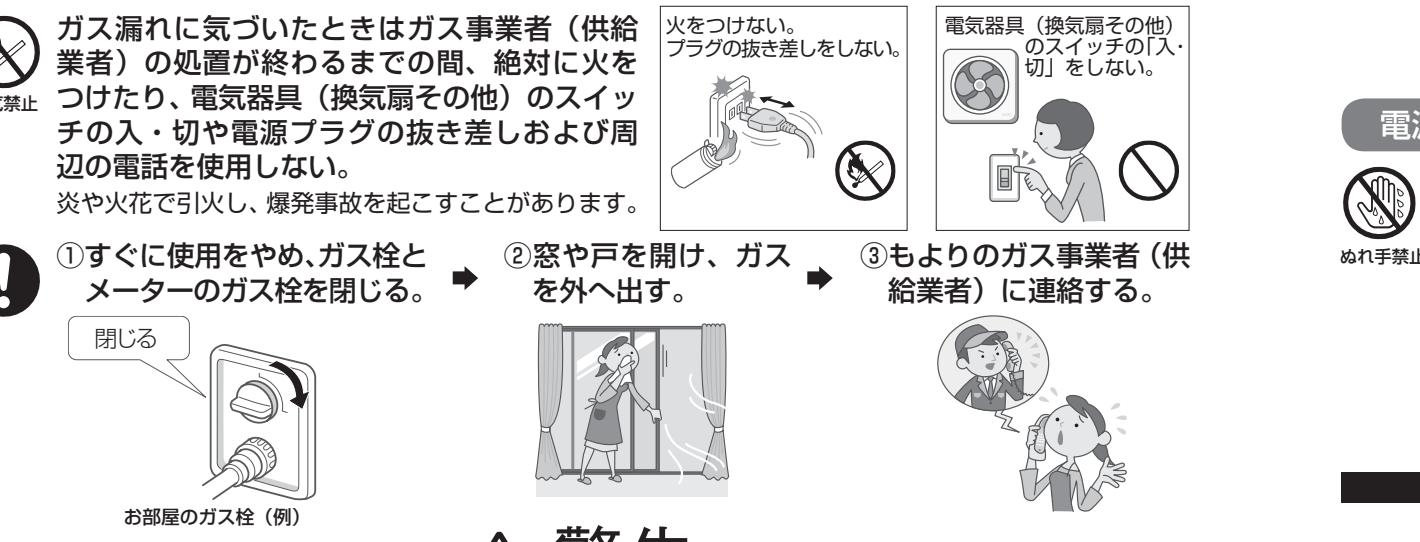
表 示	意 味
△ 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を表しています。
△ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を表しています。
△ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。

絵表示について次のような意味があります。



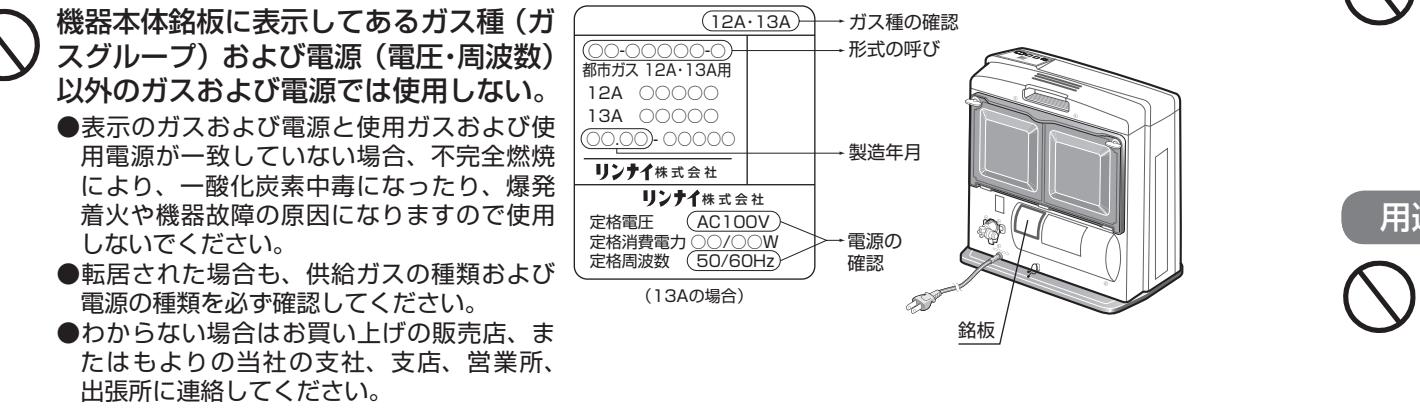
危険

ガス漏れに気づいたときは



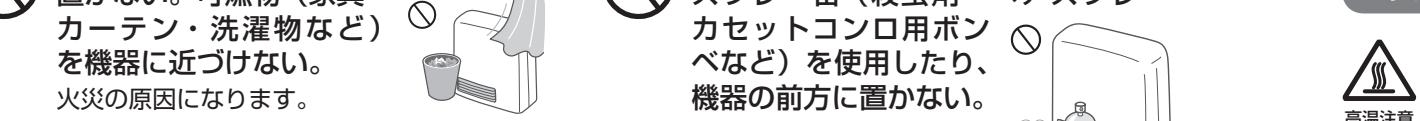
警告

使用ガスおよび使用電源を確かめる



注意

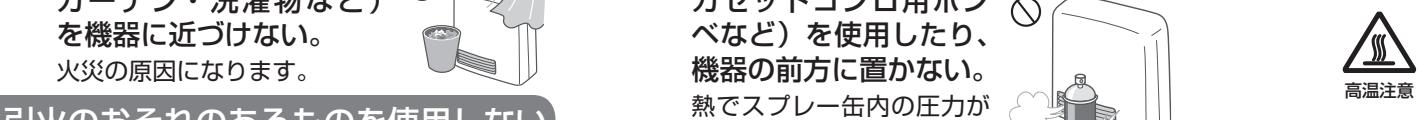
運転したまま移動しない



落下物に注意

用途について

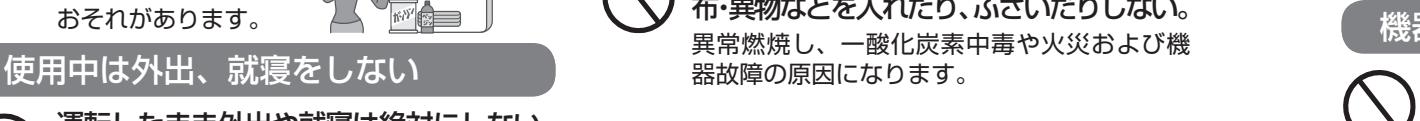
火のついたものを近づけない



やけどの注意



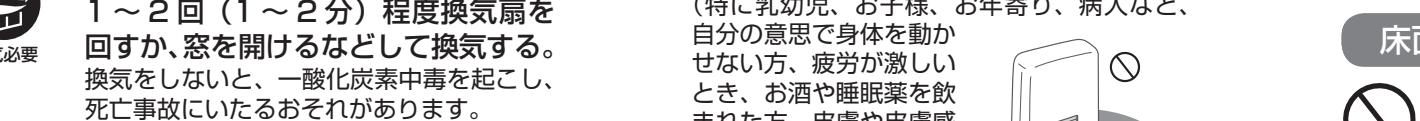
使用中、停電により機器が停止したり、誤って電源プラグを抜いて機器が停止したときは、機器の後面（エアフィルターや取っ手部分）が高温になっているので、手を触れない。



温風吹出し口に指を入れない



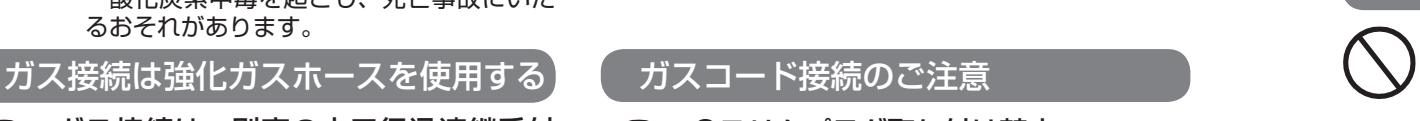
床面変色・変形についての注意



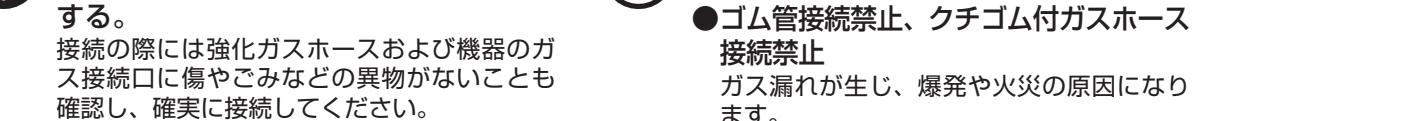
電源コードを持って引き抜かない



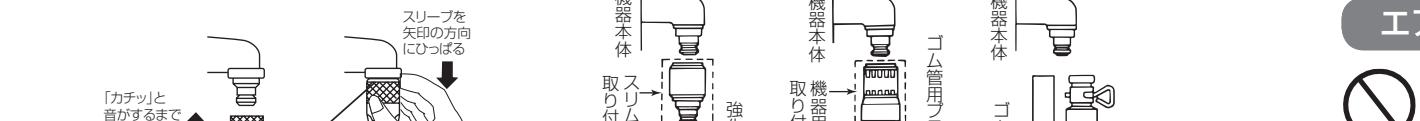
スプレーや化学薬品を使用する場所で使わない



殺虫剤、防虫剤使用時の注意



エアフィルターを外して運転しない



子供に対する注意



異常時には

点火しない場合や使用中に異常な燃焼・臭気・異常音・異常な温度が感じられた場合、または使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる。
異常を感じたときは、「故障かな？と思ったら」および「安全装置が作動したときの処置」に従ってください。上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止して、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご連絡ください。
(地震・火災など緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。)

改造・分解禁止

修理・改造・分解は高度な専門知識が必要です。お客様ご自身では、工具を使用して絶対に分解したり修理・改造は行わない。
一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。

電源コードの破損・加工禁止

電源コードを切断して延長しない。

いたんだ電源コードは使用しない。

機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内とする。

感電や火災の原因になります。

一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。

電源プラグの不完全接続禁止

電源プラグの差し込みは根もとまで確実に行う。

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。また、いたんだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。感電・発熱による火災の原因になります。

許容電力以上の使用禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外で使わない。

こて足線などで指定された定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグにはこりを付着させない。（清掃する。）

ぬれ手禁止 感電やけがをすることがあります。

電源プラグのあつかい

電源プラグは、ぬれた手で触らないでください。

ぬれ手禁止 感電やけがをすることがあります。

ドアの近くに置かない

ドアの近くなどに置かない。

浴室など水のかかる場所に設置しない。

浴室など高温・多湿・水のかかる場所には設置しない。また、機器の上に花水ぬれ止め びんや金魚など置かない。

漏電して火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。

水平などごろに設置する

機器は水平なところ（確実に設置できるところ）に設置する。

機器が傾くと温風の方向が変わり、温風が当たる部分が変色やヒビ割れすることがあります。

油成分が浮遊している場所では使用しない

機械油や、天ぷら油など油成分が浮遊している場所に置かない。

機器の樹脂がヒビ割れすることがあります。

お預け

雷が発生はじめたら、すみやかに運転を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

機器の近くでスプレーなどをシリコンの白粉が付着したり、吹出したりすることがあります。

お部屋の空気が汚れているところでは使用しないでください。

使用環境によっては温風に巻き込まれたばかり、タバコの煙などにより、温風の当たる部分が変色する（汚れる）ことがあります。

壁に掛けたり、机や台にのせて使用しない。

落下下落によりけがの原因になります。

強い風の吹き込むところでは使用しないでください。

炎が風で消えることがあります。

この機器は室内燃焼機器のため、気密の高いお部屋などでは十分に換気をしてください。

壁や天井が結露する場合や、OA機器等に機器障害が発生する場合があります。

この機器は海拔 1000m 以上で使用すると点火不良などの原因になります。

電源プラグを抜いて停止しない

電源プラグを抜いての停止はしない。

機器の過熱の原因になります。

沈んでも、じゅうたんの毛足やクリッショングローブに直接温風が当たらないよう機器の下に板などを敷いて使用する。

じゅうたんの上で置く場合は、機器の重みで沈んでも、じゅうたんの毛足やクリッショングローブに直接温風が当たらないよう機器の上に置くと、じゅうたんやクリッショングローブが温風の熱で変色することがあります。

電源プラグのあつかいに注意

点検やお手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。

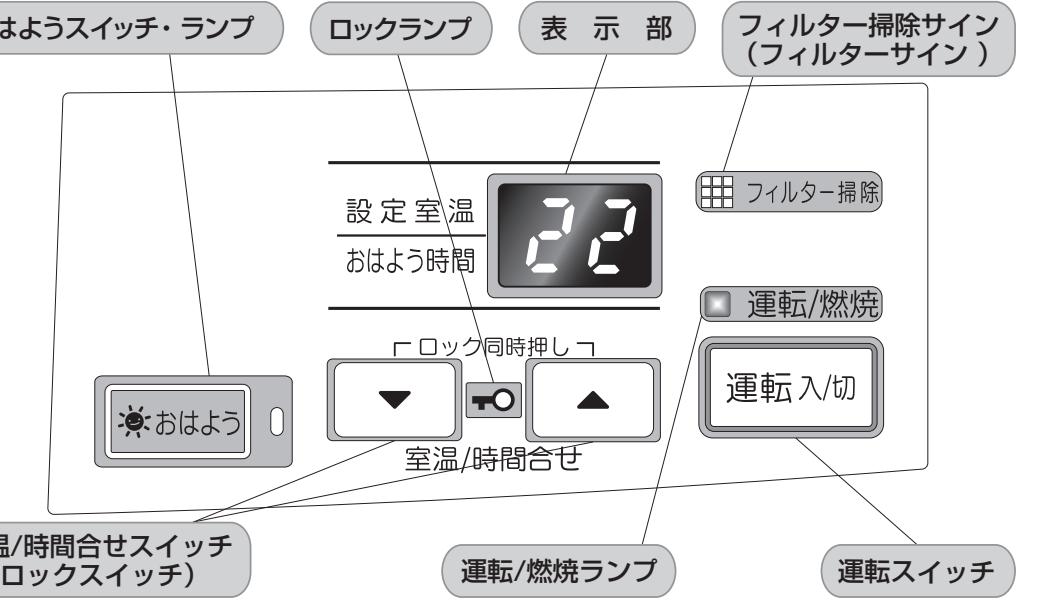
コンセントから抜くと、じゅうたんには電源を抜くことがあります。

じゅうたんには電源を抜くことがあります。

4 運転・停止のしかた

ガスファンヒーターの基本操作のしかたです。
お使いになられるときは、「安全上のご注意」もあわせてお読みください。

操作部のなまえ



運転のしかた

●運転スイッチを押します。(ピッと音がするまで押します。)

- 運転／燃焼ランプが緑色に点灯します。
- 対流ファンが回転します。
- 5～10秒で点火し、運転／燃焼ランプが緑色から赤色にかわり、バーナーに点火したことをお知らせします。

(お願い)

- 初めてお使用になるときや、しばらく使わなかったとき、強化ガスホースを脱着した場合は強化ガスホース内に空気が入るため、運転開始時にいったん着火してから火が消えることがあります。このようなときには再度点火操作によって自動的に1回だけ再度点火操作を行ってください。
- それでも火がつかないときには、表示部が「！」または「！」の点滅表示となり機器が停止します。そのときは、運転スイッチを押して点滅表示を解除後、再度運転操作を行ってください。
- 運転スイッチを押して続けてください。約15秒間押し続けると、自動的に運転を停止します（デジタル表示が「？」の点滅表示）。そのときは、運転スイッチを押して点滅表示を解除後、再度運転操作を行ってください。
- 消し忘れを防ぐために運転開始後8時間で自動消火します。

停止のしかた

●運転スイッチを押します。

- 運転／燃焼ランプが消灯します。
- 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。これは機器内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。この間、電源プラグは抜かないでください。

(お願い)

- 消火後、運転／燃焼ランプが消灯していることを必ず確認してください。
- ロックがセットされているときは、停止してもロックランプは点灯し続け、ロックは取り消されません。

5 室温調節のしかた

室温の設定および変更は、運転中しかできません。

●室温合せスイッチを押し、室温を設定します。

- 初めて運転されるときは、設定室温が22℃に設定されています。
- 表示部を見ながら室温合せスイッチを押し、ご希望の室温に設定してください。
- 設定室温は「L」(約10°C)「16」～「26」H(連続して強燃焼)の範囲で設定できます。

●一度設定した設定室温はマイコンが記憶しています。

(お願い)

- お部屋の構造、設置場所、室外温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。また、弱燃焼にならぬとお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、いったん運転を停止してください。

6 ロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

●「▼」スイッチと「▲」スイッチを同時に押します。

「ロック」ランプ(緑色)が点灯します。

■ロックの取り消しかた

- 「▼」スイッチと「▲」スイッチを同時に1秒以上押してください。(「ロック」ランプが消灯します。)

- 運転中にロックをセッテしたときは、運転スイッチの停止操作以外は操作できなくなります。
- 停止中にロックをセッテしたときは、すべてのスイッチの操作ができなくなります。
- ロックランプ点灯中に運転する場合は、ロックを取り消してから運転スイッチを操作してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いたら、停電したときは、ロックは取り消されます。

7 ブザー音の変更のしかた

ブザー機能について

この機器は、スイッチ操作時や安全装置が作動したときにブザーでお知らせする機能がついています。出荷時はブザーでお知らせする設定になっています。また、ブザー音は消すことができます。

スイッチ操作と機器の動作状態	ブザー音
スイッチ「入／受付」時	ピッピ
スイッチ「切／解除」時	ピー
フィルタ一掃除サイン点滅時	ビビッピ ピビッピ…(10回)
安全装置作動時	ピー ピー…(20回)

●ブザー音を消した場合にも、安全装置作動時には、ブザーでお知らせします。

8 おはようタイマー運転のしかた

ご希望の時間(何時間後)に運転を開始するようにタイマーを設定できます。

(例)現在の時刻 [夜] 午後 10:30 運転開始時刻 [朝] 午前 6:00 この間は7時間30分後なので

タイマーは 7.5 に合わせます。

* 設定時間は0.5時間(30分)から24時間まで可能です。
10時間までは0.5時間単位、10時間以上は1時間単位で設定できます。

1. おはようタイマー運転の前に確認してください。

- お部屋のガス栓は全開にしてください。(設定していないときは、「室温調節のしかた」をごらんください。)
- 室温調節は設定されていますか。(運転しないときは、「室温調節のしかた」をごらんください。)
- 温風方向に障害物や可燃物はありませんか。(特に温風がいかに身体に当たらないようにしてください。)

2. 「おはよう」スイッチを押します。(ピッと音がするまで押します。)

- 「おはよう」ランプ(緑色)は点滅し、運転／燃焼ランプ(緑色)が点灯します。
- スイッチに設定時間が表示されます。(約10秒間)

●初めてお使いのときは、表示部が 8.0 を表示します。

次回からは前回設定した時間を表示します。

●おはようタイマーは、運転中でも停止中でもセットできます。

(運転中にセッタする場合、「おはよう」スイッチを押したとき、燃焼が停止し、運転／燃焼ランプが赤色から緑色にかわります。)

(お願い)

- おはようタイマー運転の待機中に、電源プラグをコンセントから抜いたら、停電したときは、おはようタイマー運転は自動的に解除されます。再通電したときは表示部が「00」の点滅をします。運転スイッチを押して「00」の点滅表示を解除後、再度設定してください。
- おはようタイマー運転は自動的に解除されます。運転スイッチを押して「00」の点滅表示を解除後、再度設定してください。

3. 設定時間を合わせます。

●「▼」スイッチを1回押し、表示部を 7.5 にします。

●設定時間を合わせた後、約10秒後に「おはよう」ランプは点灯し、表示部は消灯します。(消灯後「▼」または「▲」スイッチを1回押すと「おはよう」ランプが点滅し、残り時間が表示され、さらに押すと設定時間がわかります。)

4. 設定時間経過後に運転を開始します。

●運転／燃焼ランプ(赤色)が点灯します。

5. 約1時間経過後に運転を停止します。

●運転を停止する前(約55分経過後)、「おはよう」ランプの点滅で、約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。

●停止すると、「おはよう」ランプは点滅し続け、運転／燃焼ランプは消灯します。(ロックがセッテされていれば、ロックランプは点灯しています。)

●運転スイッチを押すと「おはよう」ランプは消灯します。

■おはようタイマー運転の取り消しかた

「おはよう」スイッチを再度押すか、運転スイッチを押します。予約が取り消され、ランプが消灯します。(ロックがセッテされているときは、ロックを解除してから操作してください。)

●おはようタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26°Cの設定で運転します。

記憶機能

設定室温およびおはようタイマー運転の設定時間は、一度設定すればマイコンが記憶します。電源プラグをコンセントから抜いた場合でも、次回運転するときに同じ設定状態であれば、あらためて設定する必要はありません。

9 仕様

暖房の目やすは温暖地を基準にしております。

品名	SRC-360E
種類	プロパン燃焼式
燃焼方式	開放式
給排気方式	強制対流式
放熱方式	連続放電点火方式
点火方式	一般木造 13A、LPガス: 11畳まで 12A: 10畳まで 鉄筋および断熱木造 13A、LPガス: 15畳まで 12A: 14畳まで
外形寸法(mm)	高さ440×幅440×奥行150(脚部207)
質量(本体)	7.7kg
電気消費量(50/60Hz)	26/29W(待機時0.7/0.6W)
接続	ガス 小口径迅速連手付強化ガスホース(ガスコード) 電気 AC100V、50/60Hz(電源コード長さ2m)
安全装置	完全燃焼防止装置(熱電対式)・立消え安全装置(熱電対式) 転倒時ガス遮断装置・過熱防止装置(温度ヒューズ)・過電流防止装置(電流ヒューズ)・停電時安全装置 スイッチ回路安全装置・8時間自動消火機能
付属品	取扱説明書(保証書付)
使用ガス	1時間当たりのガス消費量 都市ガス用 12A・13A SRC-360E-1 13A: 4.07～0.76kW(3500～650kcal/h) 13A SRC-360E(G) 4.07～1.10kW(3500～950kcal/h) LPガス用 SRC-360E-2 4.07～0.99kW(0.29～0.07kg/h)
ガスコードの長さ	5m以下

10 日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検

点検のポイント……次のチェックポイントを点検してください。

- 強化ガスホースは→正しく接続されていますか？
折れたり、ねじれたりしていませんか？
- 電源コードは→いたんでいませんか？
正しくセットされていますか？
- エアフィルターは→ほこり詰まりはありませんか？

(お願い)

- 日常の点検・お手入れの際には運転を停止して必ずガス栓を閉じ、機器が十分に冷えてから電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 機器本体には安全に関するご注意ラベルが張り付けてあります。汚れたり、読めなくなったりした時は、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際に、はがれないように注意してください。もし、はがれたら読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所で新しいラベルをお買い求めのうえ、張り替えてください。

お手入れ

●機器のお手入れ(1ヵ月に1回程度)

- 汚れたときはお手入れをしてください。
- やわらかい布をぬる湯でぬらしてよくしまってから拭いてください。特に汚れたひどいときは、やわらかい布で台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

●温風吹出し口のお手入れ(1ヵ月に1回程度)

- △注意
- 1ヵ月に1回程度は、温風吹出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。
●温風吹出し口が十分な状態で使用したり、エアフィルターにほこりが詰まっているときに起こります。

(お願い)

- 温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがあります。異常に汚れたときは、やわらかい布で拭き取ってください。
- お手入れの際は、けがを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。

●エアフィルターのお手入れ(1ヵ月に1回程度)

- 1ヵ月に1回程度は、掃除をしてください。
- エアフィルターにほこりが詰まると、フィルタ一掃除サインが赤色に点滅し、お掃除時期をお知らせします。この場合には、必ずエアフィルターの掃除をしてください。
- 電気掃除機のブラシなどを使ってエアフィルターを清潔に保つまほこりを吸い取ってください。汚れがひどい場合は、エアフィルターを取り外し、はなきややわらかいブラシなどで、詰まっているほこりを取り除いてください。
- 油などの特にひどい汚れが付着しているときは、エアフィルターを取り外し台所用中性洗剤で手早く洗い、水気をよくきてから十分に乾燥させてください。

(取り付けた)

- クリップ(2ヶ所)
左に回してゆける
右に回して固定する
エアフィルター
-

- ①エアフィルター上部にある2つのクリップをゆける。
- ②エアフィルターを上少し手前に引いて、上にスライドさせて取り外す。

(エアフィルターを取り外したまま運転する)

- エアフィルターを取り外したまま運転すると機器故障の原因になります。掃除後は必ず元の位置に確実にセットしてください。
- エアフィルターがほこり詰まっているときに運転しても、運転しないときは、機器が異常に過熱します。フィルタ一掃除サインが点滅しているときは、最大燃焼率を下げて運転を行います。
- 運転したままほこりの掃除を行ってもフィルタ一掃除サインは消灯しません。再運転を行ってください。
- エアフィルターを掃除してもフィルタ一掃除サインが消灯しない場合には、機器内部にほこりやごみが付着していることが考えられます。点検整備を受けられることをおすすめします。(お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご相談ください。)

(エアフィルターを取り外したまま運転する)

- エアフィルターを取り外したまま運転する場合、運転する際は、クリップを差し込んでください。
- エアフィルターを機器の受け部にのせ、2つのクリップを角穴に差し込み。
- ②2つのクリップを締めて固定する。

(エアフィルターを再び取り付ける)

- エアフィルターが3ヶ所の受け部の内側に入っていることを確認したら、クリップを差し込んでください。
- ①